



新喜多中だより

校長 河本 浩幸



～うちの生徒はみんな新喜多の子～

令和7年1月10日
第21号



学校 HP はこちら👉

『3学期スタート』

みなさん、新年あけましておめでとうございます。2025年、そして3学期の学校生活がスタートしました。もう元旦は過ぎてしまいましたが、「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。これは、「一年の計画は年の初めの元旦にたてるべきである」という意味で、「物事は最初が大切だ」という意味でも使われる言葉です。計画は目標と言い換えてもいいと思います。みなさんは今年一年の目標をどのように立てましたか。子どもたちがどんなことを目標にしているのか、またゆっくり聞かせてもらうことを楽しみにしています。



さて、みなさんはどのように年末年始を過ごしましたか。普段より家族と過ごす時間が多く、ゆっくりされた方も多かったのではないのでしょうか。私は毎年、お正月の時期に楽しみにしていることがあります。それは『箱根駅伝』です。東京を出発して、神奈川県箱根の山まで往復217.1kmを2日間かけて大学生10人がたすきをつなぐ駅伝です。今年は10時間41分の大会新記録で青山学院大学が2年連続総合優勝を果たしました。その優勝争いの裏で注目されていたのが、来年の出場をかけたシード権争いでした。『シード権』とは、出場20校のうち、上位10校に与えられ、来年は予選会なしで翌年の箱根駅伝に出場できる権利のことで、チームや選手にとって非常に大きな意味を持った権利となっています。そのシード権争い、今年はゴール直前の数百メートル手前まで4校が8位集団にひしめき合い、その中の1チームだけがシードを落とすという大混戦で、手に汗握る展開となりました。結局、その4校のうち3校がシード権を獲得し、わずか7秒遅れてゴールした大学が11位となりました。

勝負事なので厳しい結果ではあるものの、2日間で約11時間のたすきリレー、わずか7秒の差、距離でいうと50mほど。私も素人ランナーではありますが、マラソン大会に出場したことがあるので、タイムを縮めることや、最後に振り絞って走ることがどれだけ大変なのかはよくわかります。箱根駅伝に出場した選手は、タイムを1秒でも縮めるために毎日毎時間、必死に努力し続けているからこそ、最後の最後まで熱い気持ちで戦えたのではないのでしょうか。『大人にも子どもにも、みんなに平等に与えられている時間』、そんな時間を大切に、有意義に過ごしていきたいと、箱根駅伝のシード権を争うデッドヒートから感じました。

3学期は始まったと思ったらもう終わりかと思うくらい、あっという間に過ぎていくと思います。みなさんも今まで以上に一日一日を大切に過ごしなが、立てた目標についてひたむきに頑張ってもらいたいと思います。先生たちはそんな生徒たちを今年も全力でサポートしていきます。合言葉は「うちの生徒はみんな新喜多の子」。2025年も引き続きよろしくお願いします。

なお、余談ではありますが、箱根駅伝を見終えた後、池井戸潤さんが書かれた『俺たちの箱根駅伝』という小説を一気読みしました。箱根駅伝での活躍を目指す大学陸上競技部のランナーたちと、それを報道するテレビ局の裏側を描く物語で、とてもおもしろい作品でした。もしよければ読んでみられてはいかがでしょうか。レビューなどはまた機会があれば。

●1・2年生チャレンジテスト、3年生実力テスト

1月9日(木)、1・2年生が大阪府チャレンジテストを、3年生が最後の実力テストを行いました。大事なテストともあり、休み時間にクラスメイトとの問題出し合いっこなどで最終確認している生徒が多くいました。みんな最後まで集中して頑張っていました。



●大丈夫！

毎年、年末年始には妻の実家である福井県に行くのですが、必ず初詣でお参りに行く神社があります。それは、福井県護国神社というところです。この神社で祀られている橋本佐内(はしもと さない)は非常に頭が良かったことで有名で、西郷隆盛が橋本左内に大きな信頼を寄せていたことでも知られています。橋本佐内の聡明な智力にあやかろうと、私も「3年生の合格」と「新喜多中学生の成長」を祈願してきました。また、この神社では私のお気に入り『大丈夫お守り』というのがあり、「新喜多中学校の安全・安心・平和」を祈願し、授かってきました。校長室入口に飾っていますので、通られた際はぜひ見てくださいね。

ちなみに、ずいぶん前に女優の広瀬すずさんがこの『大丈夫お守り』をテレビで紹介されていました。「広瀬すず 大丈夫お守り」で検索してみると、いろいろヒットしますよ。



いつも多くの方々にご覧になっていただいている『新喜多中学校ホームページ』。先日、東大阪市内のある校長先生から、「すごいで一、これ！」と写真付きでメッセージが届きました。何かと思い、写真を見ると、その校長先生が閲覧123,456人目だったのです。新年早々、何ともめでたいこと。たくさんの方に注目していただいているのはとてもありがたいことです。今年も「ニュース」や「新喜多中だより」など、学校や子どもたちの様子をたくさんお伝えできるようにアップしていきますので、お楽しみください。

